

# ODA

# しゃりん 120号

## 特定非営利活動法人 沖縄県脊髄損傷者協会

編集：NPO法人 沖縄県脊髄損傷者協会 TEL & FAX. 098-886-4211（平日9:30～17:30）  
〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1 西棟 2階 ボランティア小規模団体室  
E-Mail office@okisekikyo.com facebook https://facebook.com/okisekikyo  
HomePage http://www.normanet.ne.jp/~ww500008/ 発行：沖縄県身体障害者福祉協会

2016年、申年おめでとうございます。今年も沖縄でも（観測記録のうえで）雪が降ったほどに寒い日が続きましたが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。昨年を振り返り、新年のご挨拶をさせていただきます。



昨年はNPO法人沖縄県脊髄損傷者協会創立30周年パーティーにはじまり、4月には「改造装置車両無料点検キャンペーン」を従来の那覇地区開催に加え、初めて中部地区でも開催することができ、車両の点検が初めてという方々も多く来られました。

10月には障害者就労継続A型事業所「障がい者ITサポートおきなわ」をついに開所させることができ、これまでの取り組みの「活動」から「公的な社会福祉事業」に大きく移行し就労支援という新たな分野に展開を広げ、大きな節目の年となりました。それにより新たな繋がりや出会いがあり、多くの貴重な体験もさせていただきました。ちなみに同事業所「障がい者ITサポートおきなわ」には私を含めスタッフは現在14名となっています。まだまだ試行錯誤とチャレンジの毎日で事業経営力を向上させなければなりません、肝心要の「人材」と「チームワーク力」が日々高まってきているのを実感しています。当事者の「エンパワメント」支援をコンセプトとした運営手法によって重度障がいの

## 新年のあいさつ

就労支援に一石を投じることができるのではないかと強く思っています。また、今年5月には新たに「就労移行支援事業」にも申請し取り組みを拡充する予定です。さらにその先に平成29年度の目標である、公的事業の「障がい者ITサポートセンター」の受託があります。その内容は、在宅や施設で

生活されている高位頸損を含めた重い障がいの方々が、パソコンやタブレットなどのIT機器の操作を補助するスイッチやソフト等を使えるよう支援する事業です。とは言っても、今の就労事業の実績を着実に積み上げることが次につながるのだと思っていますので、そのためには会員の皆さんが関心を持っていただき、応援が必要不可欠です。ぜひ一度当事業所に来ていただき、激励していただくのがありがたいのでお待ちしております。また、本来の脊損会にとって大切な「エンジョイ」となる交流会や遊びの事業が疎かになり

がちなので、今年は例年以上に取り組みたいと思いますので、その際には多くの会員が集えるようにご参加をお願い致します。

今年も全力で取り組んでいく所存ですので、引き続きご愛顧の程、宜しく申し上げます。

**NPO法人沖縄県脊髄損傷者協会 理事長  
障がい者ITサポートおきなわ 所長 仲根 建作**



就労継続支援A型事業所  
障がい者ITサポートおきなわ

〒901-2121 沖縄県浦添市内間5-4-3 ハウジングシーサー101  
TEL. (098) 961-6715 / FAX. (098) 961-6716  
http://ict.okinawa info@ict.okinawa



## 制度充実求め 与那原町へ要望書提出



1月21日、与那原町長へ要望書を手渡してきました。その中で次の2つを要望しました。

①移動困難な障がい者の支援制度である「障害者自動車改造費助成」「障害者運転免許取得費助成」の実施

②移動困難等の障がい者及び高齢者の方々に配慮した投票所のバリアフリー化とより身近な地域で投票できる環境整備

①の要望の理由は、県内の市町の中で私たちが自動車を運転する際に利用する補助装置の改造費助成

金の制度である「障害者自動車改造費助成」と「障害者運転免許取得費助成」が唯一制度化されていない状況でした。この日の回答では、来年度に施策化予算調整しているとのことでした。

②は「投票所のバリアフリー化」についての内容です。一昨年に沖脊協が県内全ての投票所（339カ所）のバリアフリー状況を調査した時、自治体内で1カ所だけの投票所は7町村。そのうちの6村は離島でしたが、約17,000人も人口がある与那原町の投票所が町役場1カ所となっていることは問題でした。また、その投票所がある町役場は急な坂道ぞいにあり、歩行に難のある高齢者や障がい者の町民にとっては参政権の阻害要因になっている状況なので、身近な公民館や学校を投票所としてほしいと要望しました。

今回の要望行動について、与那原町在住の沖脊協会員の声を受けて動きました。また、要望書は与那原町社会福祉協議会と当会員の相談支援している「あすなる福祉会」との連名で提出し、関係団体の連係も図りました。ただ残念なのは「障がい者福祉協会」が組織化されていなく、当事者の声の受け皿が不十分なことでした。

今後は同町での障がい当事者の仲間づくりが大きな目標かと思えます。（仲根）

## 上里さん、ぎのわんマラソン快挙

去る12月13日の日曜日、全労災カップ第27回ぎのわん車いすマラソン大会が、宜野湾海浜公園を発着点に開催されました。

ハーフの部、3.5kmの部、1.5kmトリムの部の三種目に256名の選手たちが参加し、すがすがしい汗を流しました。沖脊協関係では、ハーフの部女子1位に喜納翼さん、1.5kmトリムの部で上里一之さんが1位になり、表彰を受けました。



# 交通事故の法律相談

人身事故被害に関する法律相談は、  
おもろまち法律事務所へ

那覇市おもろまち4-17-25T&C新都心ヒルズ804  
弁護士 坂井大高（沖縄弁護士会所属）  
【完全予約制】☎(098) 963-6268  
※ ご予約の際「しゃりん」を見たとお伝えください。

◆人身事故被害の【無料】法律相談を実施しています。  
移動が困難な方には、出張相談や電話相談のご利用が可能な場合もありますので、お問い合わせください。  
相談例：後遺障害等級、賠償金額の増額交渉、休業損害、慰謝料、労働能力喪失率、治療の打ち切り、自宅改造費用 など

# 中東JICA研修生 沖脊協活動に触れる

1月20日水曜日、中東諸国のJICA（独立行政法人国際協力機構）の研修生が事業所に視察にやってきました。これはJICA沖縄が行っている「インクルーシブ研修」の一端で、アジア・アフリカ等の発展途上国の障がい当事者や障がい施策を担当する職員を対象にしたものです。今回は中東4か国（パレスチナ、スーダン、ヨルダン、チュニジア）の7名が訪問。



研修では仲根理事長が沖脊協の活動内容や日本の福祉制度を説明した後、事業所の様子を公開。事業所の支援スタッフである山川さんが得意の英語で事業所の説明を行いました。

やはり国が違くと文化は違うもので、例えば「おもてなし」でいつも出している飲み物は冷たい麦茶なのですが、今回の訪問団出身であるアラビア地域では、お茶は「甘く」「熱い」のが当たり前のように、今回は無難にお水にしました。

実は仲根理事長、この日は前日から風邪気味で体調が思わしくありませんでしたが、研修が始まるとまったくそんな素振りを見せずに2時間超に及ぶ講師活動を気力でやりきりました。お疲れ様でした。



## 労働金庫助成、プロジェクターに

2015年9月に沖縄県労働金庫2015年度NPO助成金に採択され、助成金でEPSON製プロジェクター（EB-U32）を購入しました。

このプロジェクターは2月に行われる「障がい者WEB講習」のプログラムの一つで活用していく予定です。沖縄県労働金庫様、ありがとうございました。



贈呈式は副理事の片倉さんが参加



**Rehabilitation Clinic Yamaguchi**

## リハビリテーションクリニック やまぐち

〒900-0003 那覇市安謝 1-10-28  
TEL 098-864-1100

診療スタッフ

医師 院長 山口 健 リハビリテーション科専門医  
副院長 山口 浩 整形外科専門医

リハビリテーション 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師

診療科目/リハビリテーション科・整形外科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~11:30	○	○	○	○	○	○
午後 2:00~ 6:00	○	○	○	○	○	○

▶ 身体機能訓練  
▶ 身体能力訓練  
▶ 言語訓練  
▶ 摂食嚥下訓練  
▶ 認知訓練

安らぎ・癒し・元気を提供します。

↑ 浦添 国道58号 美武山

ファミリーマート

ローソン

那覇国療高校

天久りょう薬局

リハビリテーションクリニック  
**やまぐち**

佐川急便

あつぷるタウン

新都心公園

県立博物館・美術館

首里

メインプレイス

# 大和証券福祉財団助成 ITボラ育成で採択受ける

大和証券福祉財団「平成27年度ボランティア助成」贈呈式に参加させていただきました。

事業内容は「障がい者IT支援ボランティア養成講座」の開催。最重度の障がい、難病の方々がパソコンやタブレット端末等のIT機器を利用する際に、その方の障がい特性に応じてスイッチ等の環境整備機器のサポートやソフト、アプリ活用を支援するボランティアの育成で、今年4月開講予定です。

重度障がいや難病の方々がキーボードやマウスの代わりにスイッチで操作を代用できるよう支援するのに必要なことは、パソコンの知識はもちろんですが、対象者が動かせる部分を見極め、それに適切な

平成27年11月1日より、沖脊協が運営する就労継続支援A型事業所障がい者ITサポートおきなわのスタッフ（利用者）となった沖脊協会員の荷川取礼子と申します。私自身も脊髄損傷者で車いすユーザーです。午前9時

頃から、午後3時半までの部分的な働き方で、自宅のある糸満市から事務所までマイカー通勤しております。私には一般就労の経験もありましたが、ITには以前から興味はあったもののまったくの無知で、技術的にはワードやエクセルの基礎ができるくらい

でした。しかし、名刺やチラシの作り方などを習得できればとの思いもあり、市の障がい者支援センターさんと所長の仲根さんへの相談を通して、週4日の通勤と部分的な働き方で、今のところ、パソコン技術のブラッシュアップ&スキルアップができるようになりました。この年齢で、ITの勉強中です。感謝です。

入所して1か月過ぎたころに、在宅ワーク支援センターオフィスかりさらのテレワークの研修もあり



支援機器を見いだす能力だったり、支援機材やソフトなどの情報を幅広く知っておくことが大事です。この講習会を通して支援者を育てていこうという大きな取り組みになっています。大切に効果的に、取り組みたいと思います。

ました。初めてネットワークの体験をしました。これならば、自宅でも環境さえあれば、仕事ができるのだと素朴に感じました。

月に1度ほど、屋内作業でのリフレッシュを図る

目的で、レクリエーション的な屋外活動？もあります。また誕生会もあって、事業所の全員でその月に誕生した方のお祝いもします。それから、フリーソフトを使っの画像編集などを職業アドバイザーで支援スタッフの自らも車いすユーザーの山川さんに教えていただき、初め

てのことに少しワクワクです。

事業所の利用者は、中・南部近隣にすむ方がほとんど。業務の内容は、例えば12月には、年賀状デザイン・印刷やそれに伴う名刺スキャン作業。現在は大量のアンケートデータの入力作業やテープ起こしを主に行っています。スタッフ（利用者）は車いすユーザーは4人、あとの5人は歩行可能な障害を持った方です。自分自身の障害と向き合い、ITスキルを駆使し、楽しく働いています。



障がい者ITサポートおきなわ紹介  
**荷川取礼子**さん



## 役員・事業所合同カラオケ忘年会開催

昨年の12月22日に沖脊協の年末親睦交流会に参加してきましたのでその模様をレポート致します。会場はカラオ

キョウと事業所のスタッフが大集合しての親睦交流会となりました。

ケシダックス那覇新都心クラブにおいて開催されました。



会は仲根理事長の挨拶で始まり、事業所スタッフの友利さんの見事な司会進行に沿って会は進み、カラオケタイムではそれ

ぞれオハコを熱唱！皆の美声に酔いしれました。その後ビンゴゲームに突入すると皆の表情は真剣そのもの。最後は障がい者ITサポートおきな

1階のパーティー

ルームで行われたのですが部屋のスペースが広くて驚きでした。大画面モニターも設置され、車椅子ユーザーにはおススメのカラオケスポットです。今回の会は昨年、



障害者就労継続支援A型事業所「障がい者ITサポートおきなわ」が開所したということもあって、理事、スタッフの一年の労をねぎらおう！という主旨で仲根理事長の熱い呼び掛けによって沖脊協の理

わスタッフ一同による「赤鼻のトナカイ」を手話で歌う息ピッタリの余興で幕を閉じました。2015年の一年を締めくくるとても有意義な親睦交流会でありました。（小嶋）

いつも会費をお支払い頂きありがとうございます。まだの方は事務所へ直接お越し頂くか振込をご利用下さい。

**会費納入のおねがい**  
**正会員**  
 年間 6,000円  
**賛助会員(個人)**  
 一口 3,000円  
**賛助会員(団体)**  
 一口 5,000円

**楽天**  
 楽天銀行

楽天銀行 第二営業支店（普通）7104311  
 トクヒ）オキナワケンセキズイソンショウシャキョウカイ

**沖縄銀行**

沖縄銀行 石嶺支店 （普通）1520193  
 特非）沖縄県脊髄損傷者協会 理事長 仲根 建作

**りゅうぎん**  
 ながいおつきあい

琉球銀行 石嶺支店 （普通）445603  
 特定非営利活動法人沖縄県脊髄損傷者協会 理事 仲根 建作

# バリアフリースポット スタジオチャーリー本店

段差なし、エレベーターあり、ハンディキャップ対応  
トイレありとバリアフリーが行き届いています。  
仲根家はよくお世話になっていて、自信を持ってオス  
スメできるスポットです。（仲根）



〒901-2102 浦添市前田4-4-6  
電話番号：878-4649  
営業時間：10:00～19:00（毎週火曜日定休）



発行人 沖縄県島尻郡八重瀬町字仲座一〇三八番地一  
沖縄県身体障害者福祉協会  
編集人 沖縄県那覇市首里石嶺町四一三七三一  
ボランティア小規模団体室・NPO法人沖縄県脊髄損傷者協会しゃりん編集部

砂川昭人

購読料は会費に含む  
【頒価 二十円】

## 貴重な人材が天国に召されました

1月14日(木)に沖脊協事務局から並里記明さんの  
訃報メールが送られて来ました。

昭和57年10月に私は兵庫県から沖縄に帰ってき  
て、その2ヶ月後の12月に沖縄コローニセンターに  
入所しました。そこにいたのが並里さんでした。  
彼は写植課に所属していて、沖縄シーサークラブ  
（現：SEASIRS）で車いすバスケットをやっており、山  
原出身の私の後輩から私が兵庫県で車いすバスケット  
をしていたとの情報を得たらしく、入所して間も  
ない私に声を掛けてきました。

年が明けて昭和58年1月から私は車いすバスケットの  
練習に参加して多くの脊損仲間とも出会い仲良くなり、  
楽しい日々を送っていました。

そんな中、沖縄脊髄損傷者連合会（現：沖縄県脊髄

損傷者協会）を立ち上げる話が出て、当時彼は私と  
一緒に結成総会に参加して連合会の立ち上げに大き  
く貢献した一人でもありました。

その後、彼は沖縄市役所に職員として採用されて勤  
務するようになり、沖縄市の身体障がい者協会活動  
に積極的に関わって事務局長を務めていたときもあ  
り忙しい日々を送っていたと思います。私がピンチ  
の時に何度となく彼に助けてもらいました。  
そんな彼が天国に召されたとは信じがたいです。  
ご冥福をお祈りします。（枝川泰邦）

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

- 並里記明（元会員）
- 下地博治（元会員）

お悔やみ

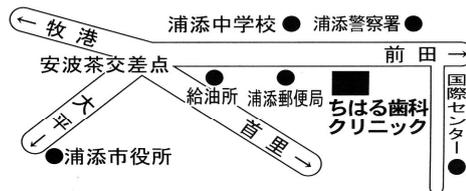
## ちはる歯科クリニック CHIHARU DENTAL CLINIC

浦添市仲間3-3-9

☎(098) 877-6480

FAX (098) 877-9251

E-mail chiharu@ryukyu.ne.jp



訪問歯科診療と口腔ケアを行なっています!

対象者：在宅療養をしている個人で、通院  
が不可能な方。  
病院、保健施設等に入所(院)され  
ている方、障害者施設に入所の方。